

# 一週間が過ぎて思うこと

2012.3.11+7

セミナーではいつも後ろに座ろうとする「引っ込み思案」な東北の人たち。でもその「私より前に」「私より先に」の意味が人を思いやることだったとは・・・。そしてこんなに恐ろしく絶望的な瞬間にも同じようにできるとは。。心から感服し、感動します。

きっと東北の名は世界のメジャーになって、世界のどこかで災害が起こるたびに「TOHOKUの人たちは・・・」と語り継がれることでしょう。

大地震も津波も史上最大の力をみせて日本を襲いました。日本を呑み込んだと勝ち誇っています。でも、まさか日本がこれほどまでに自分を見失わずに気丈であるとは・・・臆病で、主張もできない日本人がこんな時に「負けないぞ」と叫ぶとは・・・大地震も大津波もまさかと青ざめているに違いありません。

帰宅難民に「トイレの利用どうぞ！」と書いたスケッチブックをもって、自宅のお手洗いを開放していた女性がいる・・・学校が講堂を仮眠所に提供する・・・被災地に救援に行くという人にラーメン屋のオヤジがタダで出す・・・とっくに閉店したパン屋のおばちゃんが無料でパンを配給していた・・・ホームで待ちくたびれていたら、ホームレスの人たちが寒いから敷けて段ボールをくれた・・・駅員さんに「昨日一生懸命電車を走らせてくれてありがとう」と小さい子供達が・・・駅員さん泣いてた。俺は号泣してた・・・誰もが自分に何ができるかを考えている。なにもできなくてもなにかしなくてはとまがいている。みんな東北の人たちの動じない素朴さに感動して、日本人の在り方を振り返ったから。

停電が続いても「被災地の人たちのことを考えれば・・・」と泣き言をいわず、他人のことを思いやることなんて知らない都会人たちも被災地のためにと節電をし、行列をつくって電車に乗る・・・ただ整然と文句いわずに・・・。

二歳の息子が一人で靴を履き「地震を逮捕しに行く」といって外に出た・・・子供がお菓子をもちレジに並んでいたけれど順番が近くなり、レジをみて考え込み、レジ横にあった募金箱にお金を入れて、お菓子を棚に戻して出て行った。店員さんがその子供の背中に向けて「ありがとうございます」という声が震えていた。

いま、日本はなにかが沸々と燃えはじめています。復興は日本の十八番だ。そのDNAがもくもくと動きだそうとしている。

メキシコにいる日本人の友達からメールがきた。その返事にこう書いた。。

日本はいますごいよ。盛りあがってる。

こんな時メキシコにいたら損するかも。

原発が怖くても、余震が怖くても、毎日涙する感動があって、だからって何もしてないけど、沸々と煮えてきた。

外にいと余計に危険にみえるとおもう。中にいと「怖いけど・嬉しい」が同居・・・やっとな日本も一つになるかな。ふしぎなくらいすごい力が働いています。

買いだめする人もいる、自分だけ生きようと逃げる人もいる、東京電力の対応を批判する人もいる、政府の対応が遅いとイライラする人もいる、・・・自分だってその中の一人だ・・・でも今は「みんな頑張っている」と思って批判するより感謝することを勝たせようとしている。

TVは恐怖を煽りながら同じことを繰り返し、ラジオは癒しと励ましで甘っちょろい・・・でも誰もが初めての経験の中で精一杯やってる。東電の副社長は英語のような日本語を喋って何をいっているかわからない。でも現地ではみんな必死で知恵だして、危険を顧みず頑張っている。

そんなはずないけど、日本中の人がいイ人だと思いたい。いつもバラバラな家族だって、地震がきてからは一緒にいて、会話して、素直になって、譲り合ってる。そんなの青くさいといわれても、アホといわれても、日本が一つになり、家族が一つになることを確信して、甘っちょろい映像や言葉に涙していきたいと思う。

避難所でお年寄りの方々が、外にいる子どもや孫の名を書いたフリップを胸に抱きながら「大丈夫、私は元気だから。家も何もかも流されたけど、いまここで皆さんにお世話になってありがたい。大丈夫だから心配するな・・・」といっている。こんな時でも「お世話になり、ありがとう」といえる気持のしぶとさ・・・それは身体の底から沸き上がるTOHOKUの強さ。

娘がTVをみながらこういった「枝野さんまた汗かいてる。大丈夫かな。いつ寝てるんだろう」。菅さん、今はあなたに託します。前原さん暇なんだから海外にいて新幹線売り込んできてください。東国原さん都知事なんてどうでもいいから、お涙頂戴で世界中に日本の製品売ってきて下さい。歌手の人たちは世界に出て行ってチャリティーコンサートを開いてください。デザイナーは「東北」の文字が入ったチャリティグッズを創って、世界中に売ってください。あなたたちのように力も才能もある人たちは眩しいくらいの動きをしてください。そしてなんの才能もないわれわれは小さな募金、小さな我慢や小さな力仕事しかできませんが、それでもその数は膨大で、大きなパワーで爆発します。

被災していない地域に住むみなさん、今は頑張っ稼ぎましょう。東北はこの1年にも稼げません。その分稼ぎまくってください。

韓流スターが数千万円単位の義援金を送ってくれました。日本のおばさんたちが沢山稼がせてやったお返しをいただいています。おばさんたち韓国ドラマ・・・これからもみましよう。もしかして被災地に入隊したばかりのヒョンビンが軍服姿で救援にくるかもしれませんよ・・・

こうして日本はいま、恥ずかしいほどに青く盛りあがっています。素直になれる自分にうれしくなり、語り合えることができた他人に安堵し、大都会の複雑すぎるメカニズムが狂ってもアナログな行動でなんとかなることに自信をもち、電力が壊れても道が壊れても、日本中からお金も物も気持も集まることを確認して、日本は大丈夫だと自信までもとうとしています。

こうなったら東北をめざましく復興させて、もう一度世界をあっといわせてやろう。そしてその時がきたら、素朴な笑顔で「心配おかけしました。おかげさまで、ありがとう」と恥ずかしそうにお礼をいおう。色んなことをこの災害で学び、そして東北の人に学びました。この学びがこれからの日本をつくれます。

とはいえ、あと数日で被災地以外は平常を取り戻すことでしょう。そして3年もすれば誰もが災害のことなんて忘れて、またバラバラにノーテンキな気持で生活しているに違いありません。

でもそれでいいじゃないですか。また困難が来た時までに鋭気を養っておけばいい。家族はいざという時に護り合えることで意味がある。国だっていざという時に一つになればそれでいい。とにかく1日も早く、(特)時間でも早く原発が静まり、被災地に援助物資が届くことを祈ります。日本中から拍手の湧くその時を待ちたいと思います。

そして被災地が復興するまでは何年でも被災地優先の毎日を飲みたいと思います。